平成30年11月号 [11月15日(発行)]



川口市立東中学校 川口市東本郷2-20-47番地 TEL048-281-4065 特別支援学級 285-2423 さわやか相談室 281-4627 http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/

自ら進路を切り開く

校 長 安部正幸

11月に入り3年生の校長面接が始まりました。これまで、本校の中心となって生徒会活動、部活動、学校行事に取り組んできた3年生が、いよいよ自らの進路選択に向けて準備を本格化する時期がきました。大切なのは自らの進路は自らの力で切り開くということです。その中で進路に向けた準備というと受験勉強がまず思い浮かびますが、私は受験準備には大切な要素が大きく3つあると考えています。

1 進路先で生かされる学力を身につける

いわゆる受験勉強はこれに入ります。入学試験は、その進路先で学校生活がしっかりと 送っていけるかを試す試験です。したがって、その合格を勝ち取るためには、当然ながら 相応の準備が必要となります。受験が終わったときに「もっと勉強しておけばよかった」 という後悔は残してほしくありません。また、社会人を目指す人も社会で生きていくため の学力は当然必要となります。

2 日常生活を大切にする

試験当日に体調不良では十分な力は発揮できません。そのために必要なことは、規則正しい生活を送り体調管理をしっかりと行うことです。よく受験勉強を夜中に行う人がいますが、入学試験は全て日中に行われます。日中に頭が動くようにしておくことも大切な準備の一つです。したがって日頃の授業中に眠気が襲ってくる人は要注意といえます。昼夜逆転では卒業後の生活も不安になってきます。

3 正確な情報を入手する

メディアやSNSの発達で、様々な情報が入ってくるようになりました。しかし、進路 選択にあたっては、より正確な情報を入手することが大切です。うわさや不確定な情報を 信じると失敗する場合もあります。重要なのは、自分の目で見て、直接話を聞いて情報を 得ることです。そのために説明会など直接進路先に出向くことは重要な準備の一つです。 そして、受験校へは自分の力で一度経路を確認しておくことも大切です。

さて、以上は3年生が中心となる内容になっています。しかし、先日実施された水上自然教室のキャンドルファイヤーでは、自分の進路選択に向けた決意発表を行った2年生もいました。1、2年生は進路選択について、まだ先のことと思っている人も多くいると思います。しかし、その時はあっという間にやってきます。今から心構えだけでも準備しておくことは、決して早すぎることではないと思います。